

令和3年 月 日

福岡市長 高島 宗一郎
福岡市議会議員 伊藤 嘉人 様
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
代表取締役社長 カリン・ドラガン 様

福岡県ラグビーフットボール協会
会長 荒木 英二
福岡市ラグビーフットボール協会
会長 魚住 俊治

「さわやかスポーツ広場」の存続について

平素より本会の活動に対しまして格別のご高配を賜り、深く御礼申し上げます。

さて、アジアで初めて、日本で開催されましたラグビーワールドカップ 2019 が大成功を収め、ラグビーフットボールが多くの方々に認識されるスポーツとなることが出来ました。これは、福岡市が福岡県・福岡県商工会議所連合会がとともに、福岡開催の成功に向け、準備や気運醸成等に取り組まれた賜物と感謝申し上げます。

しかしながら、ご存じの通り、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、ラグビーはおろか、世の中すべてが一変し、経済活動もスポーツや文化活動も制限が課せられ、その継続が非常に厳しい状態を余儀なくされております。

そのような中、本年 4 月 30 日に「コカ・コーラレッドスパークス」の活動が、令和 3 年末で終了することが発表されました。

同部は、昭和 41 年に「日米コカ・コーララグビー部」として創部して以来、平成 18 年には日本ラグビーの最高峰リーグ戦である、ジャパンラグビートップリーグに昇格し、長らく国内のトップクラブとして活躍されてきましたが、55 年の活動に終止符が打たれることになります。

「コカ・コーラレッドスパークス」の活動は、ラグビー王国と呼ばれる福岡県において、常に地域密着型で活動を続けられ、市民・県民にも親しまれる存在であり、地域の子どもの育成にも貢献し、ここを拠点にラグビー日本代表として数多くの選手を輩出するなど、福岡県のラグビー振興にも多大に貢献されています。

特に、「さわやかスポーツ広場」は、「コカ・コーラレッドスパークス」の活動の拠点として利用されているだけでなく、地元のジュニアチームや、女子チーム、ユースチームの活動の拠点としても利用され、さらに地域密着・市民に開放されていることから、毎年 2 万人を超える利用もあり、福岡市・福岡県・九州のラグビーの聖地として、愛される存在となっています。その他の主な利用については、ラグビー協会が主催する公式戦や、毎年秋と春には福岡県の小学生の大会の会場として活用させていただいているほか、RWC2019 の公式キャンプ地、2009 年にはジュニアワールドカップの会場としても活用されてきました。